

仙北信用組合・石巻商工信用組合・古川信用組合

『みやぎ・しんくみSDGs 共同宣言』

仙北信用組合、石巻商工信用組合、古川信用組合（以下、宮城県内3信用組合）は、『みやぎ・しんくみSDGs 共同宣言』を表明しましたので、お知らせいたします。

信用組合の基本理念である「相互扶助」は、持続可能な社会の実現を目指す「SDGs」の理念に相通ずるものです。

今後、宮城県内3信用組合の連携を強化し、基本理念の実現に向けた経営戦略に『みやぎ・しんくみSDGs 共同宣言』の活動方針を反映し、地域社会の様々な課題解決と持続可能な社会の実現に努め、「SDGs（持続可能な開発目標）」達成に向けた取り組みを通じ、地域の協同組織金融機関としての使命を果たしてまいります。

SDGs（エスディーゼズ）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。

「誰一人取り残さない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、17分野の目標（ゴール）とそれを達成するための169項目のターゲットで構成されています。この目標達成に向けて、世界中の政府や国際機関だけではなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められております。

令和2年9月1日



仙北信用組合
理事長 秋山 保茂

石巻商工信用組合
理事長 梶谷 啓二

古川信用組合
理事長 島谷 久夫

『みやぎ・しんくみSDGs活動方針』

仙北信用組合
石巻商工信用組合
古川信用組合

1. 地域経済の活性化への取り組み

事業性評価体制の構築による中小企業の皆さまに適した資金供給と、創業支援・成長支援・経営改善支援・事業承継支援等の経営支援に積極的に取り組み、地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。



2. 地域社会への貢献

地域社会に広くお役に立つ活動に積極的に取り組み、地域の皆さまの豊かな暮らしのお手伝いをしてまいります。



3. 地域環境の保全への取り組み

地球にやさしく社会と融和した金融機関を目指し、地域の豊かな環境保全に取り組んでまいります。



4. 人材育成の取り組み

すべての職員が働きがいを感じ、誇りを持てる組織づくりに向けて、地域や地域の皆さまから頼りにされる人材の育成に取り組んでまいります。

